

Elazzo

SEAT COVER



HONDA
インサイト

専用シートカバー取付説明書

Clazzio

SEAT COVER

このたびは「Clazzio シートカバー」をお買い上げいただき、
誠にありがとうございます。

本説明書にはシートカバーの取付け方法・取り扱い・返品などに関する
注意事項が記載されておりますので、装着前に必ずお読みください。

※ 本説明書中の掲載写真はサンプル品を使用しているため実際の製品やデザインと異なります。

INDEX

…> 03-04

シートカバー装着前の注意事項

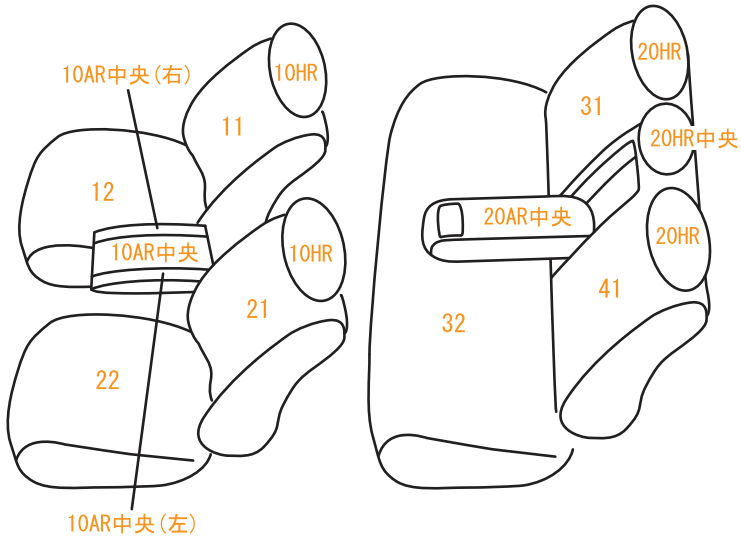
…> 05-22

シートカバーの装着方法

…> 23-24

アフターサービスと生地別メンテナンス方法

本製品シート形状とパーツの名称



取付必要工具



- ① ソケットレンチ(10mm)・エクステンションバー※10cm以上
- ② プラスドライバー
- ③ クラッツィオ 専用ヘラ(付属)

この車種は上記の工具を使用します

シートカバー装着前に必ずお読みください

- 本製品が届きましたらシートカバーを装着される前に内容物を確認の上、必ずお客様のお車に仮合わせ（シートに装着せずに）して、お客様のシートパターンに合うことをご確認ください。シートカバーの各部品がどの位置かが分かるように、番号の入ったタグが商品の裏側に付いています。仮合わせの時点で、製品に何らかの支障があった場合は、お買い上げいただいた販売店、または弊社までご連絡ください。
事前に連絡が無く装着された後での、製品の返品・交換等につきましてはお受け出来ません。また、お客様の注文間違いによる製品の返品・交換等は、商品到着後1週間以内とさせていただきますので予めご了承ください。※カスタムオーダー、特注パーツ、受注生産品などは、装着前であっても返品や交換等をお受け出来ません。
- 梱包や運送の過程で本製品に使われている素材にシワができることがあります。正常に取り付けを行っていただくことで生地がなじみ、シワはある程度解消できますが、まれに跡が残る場合がありますので予めご了承ください。シワが気になる場合は、装着前にお買い上げいただいた販売店、または弊社までご連絡ください。
- 本製品は純正シートの機能（チャイルドシート固定フックやバックテーブル等）を損なわないように設計しております。（一部例外はあります）その為、背もたれや座面に穴開け加工をしているタイプのシートカバーがあります。
- 注文したものと違う商品が届いたり、製造上の不良または運送中に生じた内容物の破損がありましたら、ご購入された販売店までご連絡ください。商品を交換もしくは修理対応させていただきます。※交換対応商品が在庫切れの場合は多少お時間をいただく場合があります。予めご了承ください。
- 内容物に影響がない外装箱の破損、商品の細かい傷、シワ等は初期不良の対象外とさせていただきます。また装着後の商品は仕様違い及び初期不良を除き、返品・交換等致しませんので装着前に必ず確認等してください。また、装着時に加工等された商品に関しましても返品・交換等は致しませんので予めご了承ください。
- 座席への着度が非常に高い設計となっている為、シートカバーの使用期間中に座席本体にダメージを与える場合があります。この点をご理解の上、ご使用ください。
なお、シートカバー装着に起因するダメージに対する補償は致しませんので、予めご了承ください。
例）座席本体に生じた傷、破れ、摩擦痕、シワ、ヘコミ、変形、変色、化学変化等

⚠ 警告 サイドエアバッグについて

- 本製品は1列目背もたれの両横部分とSRSサイドエアバッグ展開部分に、SRSサイドエアバッグに対応した縫製系を使用しています。（SRSサイドエアバッグの有無に関わらず全製品）その部分は他の部位に比べて縫製系が切れやすくなっています。装着時には過度の力がかからないようにご注意ください。またシートカバーを正しく装着出来ていないと、衝突時などにサイドエアバッグが正常に作動せず、重大な傷害を負うか、最悪の場合死亡につながる恐れがあり危険です。※サイドエアバッグの対応基準は、正式な安全基準が無いため（※2023年10月現在）弊社独自の安全基準を設けております。

本製品に関する注意事項

- 本革やジーンズ等の染料を使用している素材や、新聞紙等の印刷物を長時間接触させると、本製品に色移りや本革等に粘着が生じることがあります。また衣類製品側にも色移りが生じる場合があります。
- 本製品を直射日光に長時間当てると、生地が表面が変化・変形・変色の原因となります。また、高温多湿の環境下では生地の硬化や収縮、カビが発生することがあります。
- 本製品は石油を原材料として使用しているため、臭いがきつく残る場合があります。装着してから約1~2週間で臭いは緩和されますが、気になる場合は本製品を換気の良い所に1週間程保管してから装着してください。また本製品は塩化ビニールレザーを使用しています。燃焼時には塩化水素が発生します。廃棄される場合は個人で焼却せずに必ず各自自治体の処理方法に従ってください。

シートカバー装着時の注意事項

- 弊社のシートカバーはフィッティングを重視して設計しています。カバー全体に均一に力をかけるようにして、装着してください。またシートカバーを固定するパーツは強く引っ張りすぎると抜けたり切れる恐れがありますので、ご注意ください。
- ヘッドレストやアームレストといった小物類は、普通のシートに比べてカバーに負荷が掛かりやすくなっている為、カバーが破れないように慎重に作業を行ってください。
- シートカバーの背もたれ上部に加工しているヘッドレストの穴は、生地の種類によっては伸びにくいものもあるため、無理に入れ込もうとすると破れる恐れがあります。
- 取付説明書の順番通りにシートカバーを装着していただくと、作業がスムーズに進みますので、弊社では順番通りの装着をお勧めしています。またシートカバーの装着は明るく、地面が平らなスペースで行ってください。装着時に長時間車内のライト類を点灯状態（扉を開放されたまま等）にされるとバッテリーがあがったり弱まる原因となります。
- 製品の改良等により、本取付説明書の記載内容と一部製品の仕様が異なる場合があります。その際はご迷惑をおかけしますが弊社までお問い合わせください。
- 弊社のシートカバーは純正シートの機能を損なわないように設計していますが、シートカバーを装着することにより、シートにカバーの厚みが増す、カバー同士の摩擦が生じる等の原因で、シートの正常な動作を妨げる場合があります。
- 装着時（シート本体のパーツを取り外す場合等）及び、使用時に起きた車輛への損傷、車輛の不具合人体への怪我（シートカバー装着時に、シート本体の金属部分やプラスチック部分に接触する等して怪我をする恐れがあります）について、弊社では一切責任を負えませんので、十分に安全に注意し、装着を行ってください。

またいかなる場合でも商品代金と送料の合計金額を保証の上限とし、それ以外の保証は出来ませんので、予めご了承ください。購入に付随する、商品の交換、装着、取り外し等の工賃、装着等の不具合による工賃等の費用負担、交通費、遺失利益などの直接、間接の損害につきましても一切の責任を負いませんことをご理解ください。

「快適空間創造企業」



株式会社 イレブンインターナショナル

〒580-0016 大阪府松原市上田8丁目15番12号

TEL 072-330-8000

Step 1

1 列目運転席座面の装着方法

※手動シートで説明していますが、パワーシートも同様に取り付けます。



- 1** 始めに、ハイトアジャスター機能でシートを一番高い位置にし、カバーをシート全体にかぶせます。



- 4** シート外側面の付け根（角になっている部分）にカバーをかぶせます。



- 2** 背もたれと座面の隙間に生地を入れ込みます。図の○印部分に配線が通っている為、カバーの切れ込み部分で避けるようにして入れ込んで下さい。
※背もたれと座面の角度を調節して、入れ込みやすい角度で行って下さい。



- 5** ヘラ等を使用し、カバー外側に付いている固定部材を、生地ごとプラスチックカバーとシートの隙間に入れ込みます。



- 3** 入れ込んだ生地を、背面側から引き出します。



- 6** 全て入れ込むと図のように仕上がります。



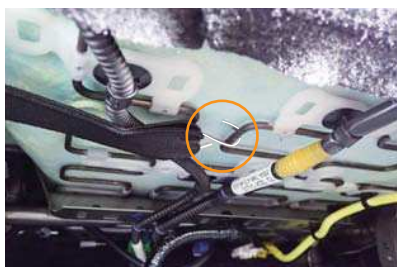
- 7** シートの付け根部分の隙間に生地を入れ込みます。



- 10** 9番で隙間に入れ込んだゴムを、シートの裏側から引き出します。



- 8** カバー内側面に付いているゴムに、付属の金属フックを取り付けます。
※助手席のシートカバーにはゴムは付いておりません。



- 11** ゴムに取り付けた金属フックを、シート裏の金属部分に固定します。
※固定箇所は決まっていませんので、程よくテンションが掛かる位置に固定して下さい。



- 9** 金属フックを取り付けたゴムが付いている生地を隙間に入れ込みます。



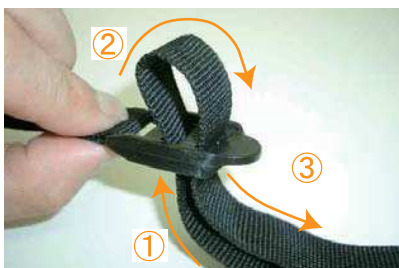
- 12** カバー前面についているベルトをシート裏から背面側に通します。
※スライドレバーや配線の上を通すようにして下さい。



- 13** 背面側に通したベルトと、5ページ3番で引き出した生地（中央）についているバックルを固定します。詳しい固定方法は、14番を参照して下さい。



- 16** 金属部分に巻き付けるようにしてマジックテープ同士をくっつけ固定します。



- 14** ベルトの通し方は、図の①～③の順番にベルトをバックルに通し、引く事でベルトが締め固定されます。ベルトを強く引き過ぎると、切れる恐れがありますのでご注意ください。



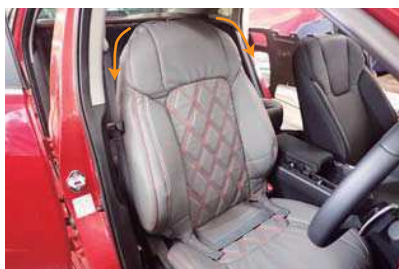
- 17** カバーのラインを整えて、1列目運転席座面の完成です。形状は異なりますが、助手席も同様に取り付けます。



- 15** 5ページ3番で引き出した生地（両側面）に付いているマジックテープを、図のようにシート裏の金属部分に通します。

Step 2

1 列目運転席背もたれの装着方法



- 1** カバーのファスナーを開けて、シート全体にカバーをかぶせます。



- 2** 背もたれと座面の隙間に生地を入れ込みます。
座面の時と同様に、配線をカバーの切れ込みで避けるように入れ込んで下さい。



- 3** 入れ込んだ生地を背面側から引き出します。



- 4** カバーの加工穴からヘッドレストの台座を取り出します。
本革を使用したカバーは、生地が伸びにくい為、台座を取り出す際に生地が裂ける場合があります。台座に隠れない程の裂け目が入らないようご注意ください。



- 5** 生地を内へ寄せながらファスナーを閉じます。



- 6** ファスナーの端は、カバーの内側へ入れ込みます。



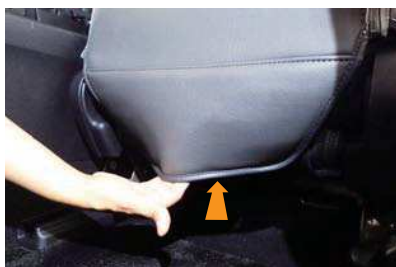
- 7** カバーをシートに馴染ませます。図のように、①～③の手順で、カバーの上から下に向かってシワを寄せていき、寄せた生地を8ページ3番と同様に背面から引き出します。



- 8** 引き出した生地に付いているマジックテープと、カバー背面下部の生地裏に付いているマジックテープを固定します。



- 9** カバー背面下部の生地に付いているゴムに付属の金属フックを固定します。



- 10** 金属フックをシート裏の金属部分に引っ掛けて固定します。固定箇所は決まっていない為、程よくテンションが掛かる箇所に引っ掛けて固定して下さい。



- 11** カバーのラインを整えて、1列目運転席背もたれの完成です。助手席も同様に取り付けます。

Step 3

2列目座面の装着方法



- 1** 2列目の座面は、シートを車体から外してカバーを取り付けます。詳しいシートの外し方は、2番～4番を参照して下さい。



- 4** 図のようにして、ツメがある位置のシート上部を手で押さえながら、固定具をつまみ引っ張る事でツメの固定が外れます。



- 2** 背もたれと座面の隙間にシートを固定しているボルトがある為、ソケットレンチ（10mm）を使用して、ボルトを外します。※ボルトの位置は1番を参照して下さい。



- 5** シートを車外の広い場所へ運びます。※シートを車外へ運ぶ際は、シートを車体にぶつけたりしないように、慎重に運んでください。



- 3** 車体とシートの隙間に図のようなツメを固定している固定具があるため、固定具をつまみ、ツメの固定を外します。ツメの位置は1番、詳しい外し方は4番を参照して下さい。



- 6** カバーを裏返し、シートのラインに合わせます。



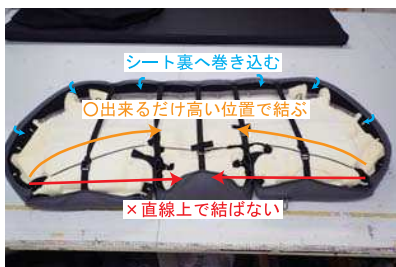
- 7** ラインがずれないように、カバーをシート全体にかぶせます。
また、図の○印部分の金属フックをカバーの加工穴から取り出します。



- 8** シートを裏返し、カバー前後の5本のベルトを軽く固定します（5本中2本はシートベルトバックル収納部の生地にあります）。ひもを固定した後に、しっかりとベルトを固定し直します。



- 9** カバーの左右から出ているひもを、ベルトの下に通します。



- 10** 左右のひも同士を結び留め固定します。この時、ひもの位置は図のようにできるだけ高にして結んで下さい（ひもが下にあると座面を車体へ戻す際に邪魔になる為）。また、ひもが通っている生地をしっかりとシート裏に巻き込むようにして下さい。



- 11** ベルトをしっかりと固定し直します。



- 12** カバーのラインを整えて、2列目座面の完成です。シートは2列目の背もたれカバーを取り付けた後に、車体へ戻します。

Step 4

2列目助手席側背もたれの装着方法



- 1** 始めに、ドライバーを使用し、シートベルトが通っているプラスチックパーツを外します。外す前にシートベルトをプラスチックパーツから外しておくことで作業が行いやすいです。



- 2** カバー背面のファスナーを開け、カバーをシート全体にかぶせます。



- 3** アームレストを加工穴から取り出します。



- 4** 背もたれの下の隙間に生地を入れ込みます。



- 5** 外側の隙間にはチャイルドシート固定用フックがある為、生地はフックの上側を通すようにして下さい。



- 6** 入れ込んだ生地を、背面側から引き出します。



- 7** 生地を内へ寄せながらファスナーを閉じます。
ファスナーの端はカバーの内側に入れ込みます。



- 10** アームレスト収納部の上側の生地が付いている固定部材を、プラスチックボードとシートの間に入れ込みます。



- 8** 12ページ6番でき引き出した生地が付いているマジックテープと、カバー背面下部の生地裏に付いているマジックテープを固定します。



- 11** アームレスト収納部の両側面の生地が付いている固定部材をプラスチックボードとシートの間に入れ込みます。



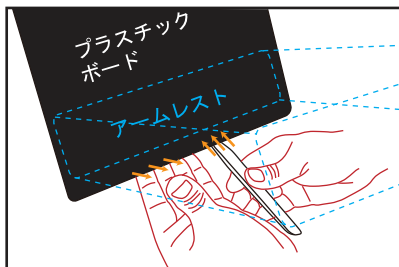
- 9** カバーの加工穴から、ヘッドレストの台座を取り出します。



- 12** 固定部材を全て入れ込むと図のように仕上がります。



- 13** ヘラ等を使用し、図で表した部分の生地をプラスチックボードとシートの隙間に入れ込みます。
 ※アームレスト下部のシートを押し込みながら、ヘラを下から上へ挿し込むようにすると、生地が入り込みやすいです。
 ※生地が入り込みにくい場合は14番の方法も試して下さい。



- 14** 生地が入り込まない場合、図のようにボードの下部に指で隙間を作りながら、ヘラ等で生地を入れ込むと確実に生地が入り込みます。
 ※ボードの下部はかなりの隙間が狭くなっている為、ご注意ください。



- 15** アームレスト下部の完成図です。ボードの角にもしっかりと生地が入り込んでいる状態です。



- 16** カバーのラインを整えて、2列目助手席側背もたれの完成です。形状は異なりますが、運転席側も同様に取り付けます。



- 17** 背面の完成図です。シート背面の金属部分とカバーの加工穴の位置が合っている事を確認して下さい。ずれている場合は、カバーを調節して合わせて下さい。
 ※完成後、外した時と逆の手順で座面を車体に戻します。

Step 5

ヘッドレストの装着方法

1 列目ヘッドレスト



- 1** カバーを半分程度裏返し、ヘッドレストの先端までしっかりとかぶせます。



- 4** カバー前後に付いているプラスチックフックを固定します。プラスチックフックの固定方法は5番を参照して下さい。



- 2** カバーを左右交互にすらし、ヘッドレスト全体にカバーをかぶせます。



- 5** フックはカギ状になっているプラスチックに板状のプラスチックを、生地と共に折り返して挟み込み固定します。



- 3** ヘッドレストをシートから外し、ヘッドレストの裏でマジックテープ同士を固定します。



- 6** ブラフックを固定すると図のように仕上がります。



- 7** ヘッドレストをシートに戻し、カバーのラインを整えて、1列目ヘッドレストの完成です。

2列目ヘッドレスト



- 8** カバーを後ろから前に向かってかぶせます。



- 9** カバーをヘッドレスト全体にかぶせます。



- 10** ヘッドレストをシートから外し、カバー左右に付いているマジックテープと、カバー前側の生地裏に付いているマジックテープを固定します。



- 11** プラスチックフックを固定します。プラスチックフックの固定は、15ページ5番を参照して下さい。



- 12** ヘッドレストをシートに戻し、カバーのラインを整えて、2列目ヘッドレストの完成です。2列目中央ヘッドレストも同様に取り付けます。

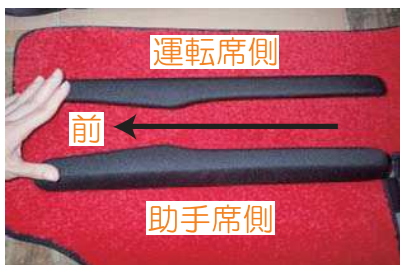
Step 6

1 列目アームレストの装着方法

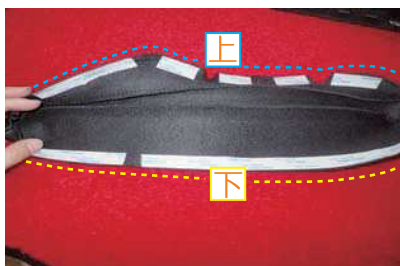
注意：1 列目アームレスト類の固定は主に両面テープを使用します。表皮や樹脂部分に直接テープを貼り付ける為、表皮や樹脂にテープが残る等の可能性があります。上記を踏まえて、容認出来る場合のみ自己責任で取り付けを行って下さい。（取り付け後のトラブルは弊社では対応致し兼ねます）



- 1 アームレストの両サイドを車体から取り外します。片側4カ所に大きなツメがあり（○部分）、ツメの場所を意識しながら真上に引っ張ります。前側に重点を置き、少し強めに引っ張ると外しやすくなります。



- 2 両サイドとも取り外すと図のようになります。凸部分がある方が前側です。



- 3 図は運転席側のカバーです。切り込みがある方を上にして、カバーの内側に両面テープを貼ります。ツメを引っ掛ける為の切り込みがカバーには入っているので、その部分に被らないように両面テープを貼って下さい。



- 4 白いツメが上を向くようにアームレストを置きます。カバーは3番の状態（切り込みがある方を上に向けた状態）のままアームレストにかぶせます。



- 5 カバーをかぶせる際は、図のようにアームレストの角部分がしっかりカバーの角に当たるようにかぶせて下さい。



- 6 生地伸びを利用して後ろ側にカバーをかぶせます。



7 カバーの切り込みに、アームレストの白いツメを通します。(片側4カ所)



10 図のように小さなツメもカバーの切り込みで、かわして貼り付けて下さい。又、生地が入り込まない部分があれば、ハサミ等で切り込みを入れて下さい。



8 ツメを通したままの状態、生地を少し張る程度に引っ張りながら、アームレストに直接貼り付けます。



11 ラインを整えると図のようになります。



9 下側も織り込むようにして、カバーを直接貼り付けます。



12 外した手順と同様に戻して、アームレストのサイドの完成です。

※生地が厚みがありますので、戻す際はしっかりと上から押し込んで下さい。

注意：1列目アームレスト類の固定は主に両面テープを使用します。表皮や樹脂部分に直接テープを貼り付ける為、表皮や樹脂にテープが残る等の可能性があります。上記を踏まえて、容認出来る場合のみ自己責任で取り付けを行って下さい。（取り付け後のトラブルは弊社では対応致し兼ねます）



- 13** 図のようにカバーの両サイドに両面テープをしっかりと貼り付けます。
※両面テープを貼らない場合、両サイドのアームレスト部分にカバーを装着した際に生地が干渉し、正しく使用出来ません。



- 16** 図のようにカバーの角がコンソールの端にしっかりと引っ掛かるまで、入れ込んで下さい。



- 14** コンソール部分に付いているネジをプラスドライバー等で外します。（2カ所）



- 17** 生地の伸びを利用して、コンソールの前側まで生地をかぶせます。無理に引っ張ると生地が破れる可能性があるため、慎重に作業を行って下さい。



- 15** カバーのフチをアームレストを後ろに下げた状態で、後端にひっかけます。



- 18** 13番で貼った両面テープをはがし、コンソールに直接貼り付けて固定します。コンソールの樹脂の部分にカバーの裾を合わせるように貼り付けます。



- 19** カバーの隙間から、ネジ穴の位置を確認します。



- 20** カバーにネジが通るくらいの小さい穴を開けて、ネジを戻します。この際、締めすぎないように注意して下さい。強く締めすぎるとカバーが裂ける恐れがあります。



- 21** カバーのラインを整えて、1列目アームレストの中央部の完成です。

Step 7

2列目アームレストの装着方法



- 1** アームレストのラインに合わせて、カバーをかぶせます。
※図はアームレストを外していますが、実際は外さず取り付けを行います。



- 4** カップホルダーのフチに生地を入れ込みます。



- 2** カバーをかぶせた状態です。



- 5** カバーのラインを整えて、2列目アームレストの完成です。



- 3** アームレストの底部でプラスチックフックを固定します。
プラスチックフックの固定方法は、15ページ5番を参照して下さい。



1 列目



2 列目

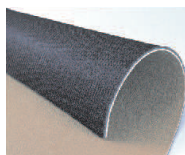


After Service

皆様の快適カーライフのために、安心できるアフターサービス

● 保証・単品パーツ販売・生地の販売

- 1 保証期間であれば、故意でない通常使用における糸切れや生地の破れが生じた場合、無償修理させていただきます。
※一部商品は対象外です。



- 2 シートカバーの補修及び単品パーツの販売をしています。

- 3 シートカバーと同色のソフトBioPVCレザーの販売をしています。
(巾135cm・メートル単位での販売となります)
キルティング仕様の生地は対象外です。



パーツ交換の際、お客様の装着期間や生地の生産時期によって若干の色の違いが見られることがありますので、予めご了承ください。

ご注文・お問合せは

株式会社 イレブンインターナショナル

〒580-0016 大阪府松原市上田8丁目15番12号

TEL 072-330-8000

…> 生地別メンテナンス方法

クラッツィオシートカバーを永くお使い頂くための、生地別シートカバーのお手入れ方法

ウルトラセード

● ホコリや毛羽などの付着汚れ

エチケットブラシで軽くブラッシングして取り除いてください。

● 全体の汚れが気になる場合

40度程度のぬるま湯にしみこませ固く絞った布で全体を拭いてください。乾いたらエチケットブラシで毛並みを整えるようにブラッシングしてください。

このお手入れは月一回くらいの頻度で行うと効果的です。



本革

普段は柔らかい布でやさしく拭き掃除をしてください。

または、市販されている本革クリーナーをご使用ください。

クリーナーは直接吹き付けるのではなく、やわらかい布などにつけてから(クリーナーの説明書に従ってください)、また使う前に必ず目立たない部分で試し拭きをしてください。

万が一変色したり風合いが変わってしまった場合、元には戻りません。

⚠️ ご注意

本革は非常にデリケートな素材です。熱や水に弱く、シミができて変色してしまったりします。水やジュースなどをこぼした場合にはすぐに拭き取り、お手入れを行ってください。長時間放置しておくと汚れやシミが取れなくなってしまいます。表面に積もったほこりは汚れの原因になります。掃除機でこまめに吸い取ってください。



PVCLレザー

柔らかい布で乾拭きをしてください。

それでも汚れが取れない場合は水、もしくはぬるま湯で薄めた中性洗剤で拭き取り、水拭きをしてから乾いたウエス(布)で乾拭きしてください。



www.11i.co.jp

「快適カーライフ空間創造企業」



株式会社 イレブンインターナショナル

〒580-0016 大阪府松原市上田8丁目15番12号 TEL.072-330-8000 FAX.072-330-8816